

# 陽だまりレター

Vol. 06

最先端の医療を身近にする「がん治療」の情報誌

## 放射線治療計画ってなんですか？

適切な量の放射線（線量）を照射できるように、コンピュータで照射する範囲や線量を計算することを「**放射線治療計画**」といいます。放射線治療計画には、2つの段階があります。

### 1) シミュレーション（治療計画用CT・MRI検査）

実際の放射線治療と同じ姿勢になって「固定具」を作成します。そして固定具を使用した状態でCTやMRI検査を行います。

### 2) 治療計画作成

撮影した画像を元にコンピューターを用いて、「腫瘍にできるだけ均一に照射できるか」「周りの臓器を守れるか」等を医師と医学物理士が患者さまのご病気に合わせて最適な方法で立案します。なお腫瘍と臓器が近接していた場合は、両立が難しくなります。しかし陽子線治療は従来のX線治療に比べて物理的に優れるため、両立がしやすくなります。

## 計画通りに照射をするために・・・

当クリニックでは前立腺がんの陽子線治療に対して3つの先進的な取り組みを行っています。ご不安や疑問点がある場合はお気軽にお尋ねください。

### 先進的な3つの取り組み

1

#### 金属マーカ

0.28 mmの金属性マーカを前立腺内に3つ埋め込みます。治療計画の精度が上がり、どの位置に前立腺があっても正しい位置に修正して照射を行えます。体への影響はなく摘出は不要です。飛行機の金属検査にも問題ありません。

2

#### ゲル状スペーサ

直腸と前立腺の間に15 cc程度のゲルを入れて直腸へ陽子線が当たらない様に守ります。一定期間が経過するとゲルは体に吸収され無くなります。治療中に予定より早くゲルが消えていないかもしっかり確認し、必要な時は治療計画を修正します。

3

#### ロバストプラン

どれだけ精度をあげても、日々の身体の変化や微妙な誤差は無くなりません。そのためあらかじめ誤差を予測して余裕のある計画を立案します（これをロバストプランといいます）より良い結果を導きます。



治療計画は時間がかかりますか？



院長 山本道法

照射する範囲（標的）を決定する重要な工程になります。照射方法や患者様の全身状態にもよりますが、通常画像検査より時間を要します。また照射部位によっては検査前に蓄尿や飲水処置等を行うことがあります。

検査終了から治療開始までは約1週間です。この間に、治療計画を丁寧に作成し、テスト照射も行い、万全の準備を整えます。

## 白菜と鶏ささみの梅肉和え

カルシウム、カリウム、亜鉛などのミネラル類が豊富な白菜に、消化がよく体を温める作用の高い鶏肉をプラスした一品は、体内の塩分や余計な水分を排出して体調を整え、体力がつきます。

青じそや梅肉は抗酸化力に優れ、細胞を酸化から守ると同時に食欲を増進させる効果もあります



## “作り方”

- 白菜はさっとゆでて、ざく切りにして、水気を絞ります。

### \*ポイント

**白菜のビタミンCを生かすため、加熱は短時間にします。**

- 鶏ささみは熱湯で茹でて、細かくさいておきます。
- 青じそは細い千切りにします
- ボウルにAを入れてよく混ぜ、白菜、ささみ、青じそを加えて和えます。
- 和えた材料を器に盛り付ければ出来上がり！！

### 材料（2人分）

白菜	150g
鶏ささみ肉	70～80g
青じそ	4枚
A 梅肉	大さじ1
みりん	小さじ1
酒	小さじ1/2
砂糖、しょうゆ	各少々

## あとがき

まだ新型コロナウイルスの流行は続いています。感染を怖れる気持ちから散歩を控えるなど、運動する機会が減ります。しかし習慣をかえてしまい、家にこもりっぱなしは心身共にマイナス面もあります。3密の環境に注意しながらも、適度な運動は取り入れましょう。またこまめな手洗い・バランスの良い食生活・良質な睡眠を取るといった体調管理に心がけて大変な時期を乗り切りましょう。

少しでも皆様に役立つ情報を発信できる様に、これからも定期的に「陽だまりレター」を継続して発行して参ります。是非お手にとってご覧ください。

医療法人伯鳳会 大阪陽子線クリニック **(お問い合わせ番号が変更になりました)**

〒554-0022 大阪市此花区春日出中 1-27-9 TEL: 06-6462-1123

阪神なんば線 千鳥橋駅から徒歩 10分 駐車場完備 (無料 8台)

